

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－

ワークショップ実施計画書

制作団体名	株式会社オフィス・ヘンミ・クリエイティブ
公演団体名	東京オペレッタ劇場

内容
<p>ワークショップ「オペラ歌手の秘密と『小鳥売り』の世界」</p> <p>【対象】 公演を鑑賞する全校児童・生徒</p> <p>有名な曲やどこかで聞いたことのあるオペラアリアなどを演奏するミニコンサート。 オペラ歌手がどうやって声を出しているのかについてなど、『小鳥売り』を楽しむための お話をまじえた楽しいコンサートです。 豊かな声の出し方、自分の思っていることをどう伝えるかということなどを、考えてもら う時間にしたいと思います。</p> <p>【注記】 <u>新型コロナウイルスへの対応が求められる状況になった場合は、対象となる人数、会場な どの変更は相談に応じます。また感染再拡大などが見られた場合は、本公演前の時間に開 催することも考えています。</u></p>

タイムスケジュール（標準）
打ち合わせと会場下見（40分程度）
ミニコンサート（体育館）（40分程度）

派遣者数
4名

学校における事前指導
とくに必要ありません。

令和2年度文化芸術による子供育成総合事業－巡回公演事業－
本公演実施計画書

制作団体名	株式会社オフィス・ヘンミ・クリエイティブ
公演団体名	東京オペレッタ劇場

演目

『小鳥売り』

作曲 カール・ツェラー

原台本……モーリッツ・ヴェスト、ルードヴィヒ・ヘルト

訳詞/日本語台本……角岳史

演出……角岳史

公演時間 90分(休憩あり)

派遣者数

出演者 10名

スタッフ 14名 (このほか運搬専従スタッフ1名)

タイムスケジュール (標準)

07:00 入校⇒搬入、仕込み

13:00 開場

13:30 開演

15:10 終演

17:00 搬出完了、退校

【注記】

ただし、新型コロナウイルスへの対応が求められる状況になった場合は、上演時間の縮小などの措置を考えています。

実施校への協力依頼人員

機材、舞台セットなどの搬入、搬出のさいに、お手伝いをいただきます。

会場となる体育館が二階以上であるなど、特殊な場合においてはそれに応じたご協力をお願いします。

演目解説

ライン川のほとりの森にある村には、郵便配達員のクリステルと、チロルの山に住んでいる小鳥売りのアダム。アダムはクリステルに会うたびに一緒になろうと云うけれど、彼の稼ぎでは結婚なんて夢のまた夢……。なんとかアダムにお給料のいい仕事についてもらおうと奔走します。

私腹を肥やそうとするヴェプス男爵は、甥のスタニスラウス伯爵と二人でなにやら企んでいます。森で偶然クリステルと出会います。一方アダムは、女官長のアデライーデをともないお忍びでやってきたご領主さまの妻マリーと意気投合するのですが……。

勘違いが生んだすれ違い。果たして二人は幸せになれるのか！？

ドイツ語圏では親子で親しまれている、人気のオペレッタ。内容的にも低学年から高学年までいろいろな鑑賞の仕方が期待できます。また、わかりやすい日本語のセリフと歌で演じるので、誰でも自然に楽しめます。

吹奏楽でも『小鳥売り』は有名で、演奏したことのある子供たちも少なくありません。

「自分の気持ちをきちんと伝えることの大事さ」をメインテーマに、心温まる物語を楽しい音楽で味わうことができます。

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

【一緒に歌おう】 劇中の音楽の一部を歌って参加。学校の状況によって、学校全体での参加、合唱部としての参加、学年での参加などヴァリエーションに応じます。この歌は、主人公のアダムに「忘れていた大事なこと」を思い出させるクライマックスになります。

【一緒に作ろう】 劇中の大道具（舞台装置）の一部を、段ボール、竹などを使って作ります。自分たちのつくったものが舞台の一部であることは、子供たちの興味をひきつける大事な要素のひとつです。

児童生徒とのふれあい

公演終了後に、学校の希望に沿ったかたちで、意見交換を目的とした交流会や、児童・生徒への音楽体験レッスンなどを行うことができます。